

ルールをつくってみよう

トラブルを防ぐには、子どもと保護者が一緒に使い方や危険性を理解し、フィルタリングサービスやセキュリティ設定などの対策をはじめ、安全に使用するためのルールをしっかりとつくるのが大切です。

右は、親子で交わすスマホの利用ルールの一例です。ぜひ一度話し合いの機会を設けてほしいです。

一番身近なお手本 それは私たち“大人”です

話し合いをするには保護者側の準備が必要です。なぜそのルールを守る必要があるのか、ルールを守るには何をすればいいのかが分からないと、ルールの納得感が薄れてしまい、実効性が乏しくなってしまいます。

また、保護者がお手本にならないとルールの説得力がなくなります。保護者が深夜までスマホをいじっているようでは、子どもに夜10時以降のスマホの利用を禁止するルールを守らせるのは難しいのです。



生活習慣チェック

		子ども	保護者
朝は、きちんと起きられている		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
学校の宿題や課題にしっかり取り組んでいる		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ゲームやネットは約束の時間内に使えている		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ルール決め

① インターネットを使っていいのは何時間まで？

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
0分	30分	1時間	1時間30分	2時間	2時間以上

② インターネットを使っていいのは何時まで？

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
午後6時	午後7時	午後8時	午後9時	午後10時	午後11時

③ インターネットに公開してはいけない情報は何だろう？ (3つ書いてみよう)

1	2	3
---	---	---

④ 保護者に相談するときって、どんなときだろう？ (3つ書いてみよう)

1	2	3
---	---	---

ちょっと考えて

① せっかく決めたルールでも、守れないときがあるかもしれない。そんなときって、どんなとき？

② もし、ルールを守れないことが続いたら、どうする？

成長に合わせてステップアップ

規制ではなく、学びを得る

子どもの自主性を尊重

◀「おぜのかみさま」はインターネットを安全安心に使うための心構えをまとめた群馬県で作成した標語です。お問い合わせは、邑楽町青少年育成推進員(邑楽町教育委員会生涯学習課)へ ☎47-5043。

●相談機関・関連サイト

■政府広報オンライン

ネットの危険から子どもを守るために保護者ができる3つのポイントを紹介。



■警察庁

インターネット安全・安心相談
インターネット上のトラブルの解決を支援するサイト。



■安心ネットづくり促進協議会

インターネットを使いこなす子どもたちとそれを温かく見守る大人たちの育成を目指し、それらを安全に利用するために必要な情報提供がされています。

